

NGO海外ボランティア・スタディツアー合同説明会【6/6(土)】 参加申込書

<お申込み方法>

- ホームページの場合
名古屋NGOセンターWEBサイト上のフォームに記入の上、送信してください。
- FAXまたは郵送の場合
下記の申込書にご記入の上、FAXまたは郵送にてお送りください。
- メールの場合
下記の申込書にある項目をメールでお送りください
- 電話の場合
名古屋NGOセンターにお電話ください

TEL&FAX: 052-228-8109

E-mail: info@nangoc.org

※メールの場合は件名に「スタツア説明会申込」と明記してください

申込メ切: 6月5日(金) 17:00まで

①名前(ふりがな)		②所属(学生、社会人等あれば)	

③電話番号(携帯可)	④Email(ハイフン、アンダーバーなどわかりやすくご記入ください)		
⑤本イベントに期待すること			

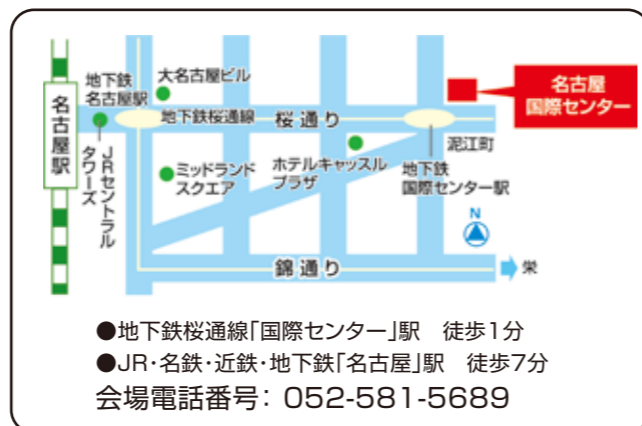
【個人情報の取り扱い】 今回ご提供いただく個人情報は本イベント以外には使用しません。

●申込み先・お問い合わせ先

特定非営利活動法人 名古屋NGOセンター(認定NPO法人)

担当: 門田
〒460-0004
名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
TEL&FAX: 052-228-8109
開所時間: 火～土曜 13時～17時
Email: info@nangoc.org
HP: http://www.nangoc.org

■会場図



名古屋NGOセンターとは

貧困、紛争、環境破壊などの地球規模の課題解決をするために、市民が主体となり取り組む活動を支援しています。支援をととして、人権、平和、環境が守られる社会の創造を目指しています。現在、主に中部地域を拠点とする48のNGOが加盟しています。



※本イベントは地球環境基金の助成を受けて開催します。

NGO 海外ボランティア・ スタディツアー合同説明会 2015



海外でボランティアをしたい、NGOに関わってみたい方、
ぜひNGOの現場に行ってみませんか?

NGOが企画するツアーの情報を提供します。

10団体がブースを出展し、今年のツアーの説明や募集案内を行います。

話を聞くだけでもOK!!

来年以降の参加を検討している方もOK!!

どうぞお気軽にご参加下さい。



毎年、
学生から退職者まで
幅広い年齢の方が
参加されています!

今年秋頃に
「海外体験をみんなで
シェアしよう!報告交流会」
を開催します
(詳細は名古屋NGO
センターのHPにて)

日時: 2015年 6月6日(土)
10:30~16:00

第1部: 10:30~12:00、第2部 13:30~16:00

場所: 名古屋国際センター 5階 第一会議室
名古屋市中村区那古野一丁目47番1号(地図はウラ面にあります)

定員: 80名(先着順)

参加費: 500円(名古屋NGOセンター会員の方は無料)

対象: 海外ボランティアやスタディツアー、NGOに興味のある方

海外ボランティアの
第1部 体験談を聞こう!
(ゲスト: 中面参照)

NGOによる
第2部 ツアー説明会
(出展NGO10団体: 中面参照)



第1部 海外ボランティアの体験談を聞こう!

海外ボランティア・スタディツアーに参加した先輩から話を聞きましょう!



● 12:00~13:30 休憩 ※会場内で昼食をとっていただくことができます。



第2部 NGOによるツアー説明会

海外ボランティア・スタディツアーを企画しているNGOの話を直接聞いてみましょう。



各団体による個別説明会
出展NGO: 10団体(下記参照)

★出展NGOの紹介

※出展NGOは変更する可能性があります。

① ICANスタディツアー

フィリピン 未定:8月~9月の間で4泊5日のツアーを3回開催

ICANはフィリピンに8つの拠点を構え、約50名の職員が活動している日本のNGOです。ICANとともに開発プロジェクトを行っているフィリピン最大のごみ処分場/パヤスの住民や、マニラ路上の子どもたち、フェアトレード生産者たちとの交流の時間を最大限とり、人々の生活、文化を学んでいく交流が中心の「楽しい」ツアーです。
●定員 10名程度



② 飛び出せ! あなたを待っている世界がある! ボランティアと世界遺産 アンコールワット

カンボジア 8月20日~8月27日

プノンペン郊外の弊団体が支援している孤児院チャイホームでボランティア活動、2日間の宿泊体験をします。村の学校、寺院や市場を訪問し、現地の人達の生活を見聞します。また職業を身につけて生きる術を学ぶ更生施設等を訪問し、交流します。シェムリアップでは、アンコール・ワット遺跡を訪ねクメール文化と歴史を学びます。
●定員 15名(最少催行定員:10名)



③ 子どもたちの笑顔と奥深い文化にふれる旅

スリランカ 8月24日~8月31日

20年前に当会が建設したホームレス児童のための養護施設「オヴァ・ママ チルドレンヴィレッジ」を訪問し交流を深め、また現地スタッフとの対話を通してスリランカの児童のおかれている状況を学びます。さらにスリランカの文化・歴史を知るために、キャンディ、シギリアなどの世界遺産も見学します。
●定員 10名(高校生以上)



④ キャンヘルプタイランドワークキャンプ

タイ王国 7月28日~8月6日(部分参加も可)

タイ東部サケーオ県で図書館建設のワークキャンプを行います。現地の学校に滞在し簡単な建設作業を手伝いながら、タイの子どもたちとの交流もします。頭を使うスタディツアーではなく身体を使うワークキャンプです。
●定員 20名程度



⑤ ネパールの自立を目指す女性たちとの交流

ネパール 8月10日~8月20日

大きな産業がなく働く場所も少ない中で、女性たちが必死になって働き収入を得て自立を目指します。そうした女性達との交流を行います。またネパールの実情をつぶさに見て頂きます。
●定員 5名



海外ボランティア・スタディツアーQ&A

Q 海外ボランティア・スタディツアーってなあに?

A NGOが支援する国(主に開発途上国)に1~2週間ほど滞在し、現地でのボランティア活動や現地の人々との交流や体験学習を目的として行う旅行です。一般の観光のみを目的とするものではありません。

Q 語学ができなくても大丈夫?

A 今回ご紹介するツアーは語学ができなくても大丈夫です。NGOスタッフや通訳がついてみなさんをサポートします。

Q 一人の参加でも大丈夫?

A 海外ボランティア・スタディツアーには、一人で参加される方の割合が多いです。同じ興味を持っている方が参加されるので、時間が経つにつれて自然と仲良くなれますよ。帰国後に打ち上げを行うこともしばしば!

Q ボランティアしたことないけど?

A スタッフが同行して、ツアー参加者をサポートしますので、ボランティアの経験や専門知識は一切不要!ボランティア初心者も安心して参加することができます。

Q 説明会に参加したら絶対ツアーに参加しないとイケないの?

A 説明会の参加だけでももちろんOK!まずは、海外ボランティアやスタディツアーについての疑問を聞いてみて下さい。

参加者の声



ちょうど転職を考えていた時、興味があったのと、経験が現職に活かせるかなと軽い気持ちで説明会に参加しました。団体の方の体験談と、説明会終了後もお話しさせて頂いたのが決め手となり、ツアーに参加しました。ツアーではメンバーや現地の方にも恵まれ、皆で意見交換をし、色々なことを深く考えさせられる、貴重な時間を過ごせました。
日本ハイラル平和の森協会の、ホープインターナショナル開発機構のツアーに参加 小島 孝弘

スタディツアーに参加したいと思うものの、たくさんあるNGOの中からどの団体を選べば良いのかと悩んでいたとき、この合同説明会を知りました。ツアーの具体的な内容を比べたり、スタッフの方とお話しができたおかげで、納得して団体を選ぶことができました。



ホープインターナショナル開発機構のツアーに参加 堀川 絵美



当時インターンシップをしていたICANが活動するフィリピンにわたしは一度も行ったことがなかったため、百聞は一見にしかずと思いスタディツアーに参加しました。路上で生活することもたちを目の当りにして、その問題の深刻さを思い知りました。また、最近ではフィリピンが近く感じられるようになったので、フィリピンの文字が出てくると目を留めるようになりました。

アイキャンのツアーに参加 吉田 英一

⑥ 東ティモールの文化と環境とNGOの旅

東ティモール民主共和国 8月19日~8月27日(8泊9日)

第2次大戦中は日本軍が一時占領。75年に400年に及ぶポルトガルの植民地支配より独立を果たした直後、約25年間インドネシアに強制的に併合され、国民の4人に1人が命を失うという悲劇的な経験を持っています。2002年に独立してからも、インフラだけでなく、生活のための農業や産業もほとんど整備されていません。ツアーでは当団体が協力するコミュニティ開発プロジェクトを訪ね、植林により交流を深めます。
●定員 6名



⑦ ベトナム・マングローブ植林スタディツアー

ベトナム 8月16日~8月25日

ベトナム人学生と寝食を共にしながら協働で植林活動を行います。このツアーは、植林活動を通して環境保護の重要性を学ぶとともに、現地学生との共同生活による国際交流を目的としています。ツアー実施前には、3回の研修会を行い、現地での活動の目的や意義を共有するなど、充分なサポート体制を整えています。
●定員 35名



⑧ 戦争の傷あとと残す内モンゴルで植林と交流

内モンゴル 9月中旬

中国内モンゴルの北端、戦争の傷あとを残すハイラル郊外に、鎮魂と平和を願って木を植えて12年になります。その手入れと補植、好意的な現地の人々との交流、郊外の草原のバオでの宿泊、さらにロシアとの国境の町を訪ねます。
●定員 10名程度(高校生以上)



⑨ カンボジア・ユニオン・スタディツアー

カンボジア 8月29日~9月5日(予定)

カンボジア ボーサット州を訪問します。現地で学校や井戸の建設、農作業等のお手伝いをする中で貧困問題について理解し、自分はどうのようにこの問題に関わることができるのかを考えるきっかけ作りを目的としたツアーです。ホープが行っているプロジェクトサイトを訪問し、水や教育が人々にもたらす効果を実感してください!
●定員 12名(最少催行人数6名)



⑩ 学校建設ボランティア&スモークマウンテンスタディツアー

フィリピン 2016年2月11日~2月28日(予定)

1985年より貧しい地域の教育問題に取り組んでいるNPO主催です。年齢・性別不問。滞在中はホームステイで一人一家庭にお世話になり、文化体験をしつつ、ペンキ塗り、コンクリート作りなどの軽作業をします。週末には観光も。一般では入れないスモークマウンテンにも案内します。現地NGOの全面協力で安全です。
●定員 60名

